

ネザサ イネ科



全景

ネザサの特徴

葉は莖の上の方に付きます。地下に莖を伸ばし、密集して生えます。山麓のハイキング道沿いや、ニセアカシア林の林床などにたくさん生えているのがネザサです。海拔400mから600mあたりを境に、より高い所ではミヤコザサやスズタケというササが優勢となります。



葉



地下莖

六甲山での分布

六甲山系の全域に広く分布していますが、自然性の高い林や、林内が暗い林には分布していません。

生育環境や植生との関係

日当たりのよい林内や林縁でよく見られます。ネザサが繁茂すると光が遮られて、林床の草花は生きていきません。

IV. 和名索引

ア行

アカシデ・・・p. 18
アカマツ・・・p. 79
アカメガシワ・・・p. 36
アセビ・・・p. 76
アヘマキ・・・p. 23
アラカシ・・・p. 60
イヌザンショウ・・・p. 37
イヌシデ・・・p. 19
イヌツゲ・・・p. 71
イボタノキ・・・p. 53
イロハモミジ・・・p. 42
ウバメガシ・・・p. 61
ウラジロガシ・・・p. 62
ウラジロノキ・・・p. 34
ウワミズザクラ・・・p. 29
エゴノキ・・・p. 52
エノキ・・・p. 25
オオハヤシャブシ・・・p. 17

カ行

カクレミノ・・・p. 75
カスミザクラ・・・p. 31
カナメモチ・・・p. 69
ガマズミ・・・p. 55
カマツカ・・・p. 28
クサイチゴ・・・p. 33
クスノキ・・・p. 63
クヌギ・・・p. 21

カ行

クマノミズキ・・・p. 47
クリ・・・p. 20
クロガネモチ・・・p. 73
ケヤキ・・・p. 26
コジイ・・・p. 59
コナラ・・・p. 22
コバノガマズミ・・・p. 56
コバノミツバツツジ・・・p. 51
コマユミ・・・p. 43

サ行

サカキ・・・p. 67
シロダモ・・・p. 65
スギ・・・p. 80
ソヨゴ・・・p. 72

タ行

タラノキ・・・p. 48
ツタウルシ・・・p. 83
トウネズミモチ・・・p. 78

ナ行

ナナミノキ・・・p. 70
ナワシログミ・・・p. 74
ニセアカシア・・・p. 35
ニワウルシ・・・p. 38
ヌルデ・・・p. 39
ネザサ・・・p. 86
ネズミモチ・・・p. 77
ノイバラ・・・p. 32

IV. 和名索引

ハ行

ハゼノキ・・・p. 40

ヒサカキ・・・p. 68

ヒノキ・・・p. 81

フジ・・・p. 82

マ行

マダケ・・・p. 84

マユミ・・・p. 44

ミスキ・・・p. 46

ミツバアケビ・・・p. 27

ミヤマガマズミ・・・p. 57

ムクノキ・・・p. 24

ムラサキシキブ・・・p. 54

マ行

モウソウチク・・・p. 85

モチツツジ・・・p. 50

ヤ行

ヤブツバキ・・・p. 66

ヤブニッケイ・・・p. 64

ヤマウルシ・・・p. 41

ヤマザクラ・・・p. 30

ヤマボウシ・・・p. 45

ヤマモモ・・・p. 58

ラ行

リョウブ・・・p. 49



表紙写真

- ①クリ
- ②カスミザクラ
- ③モチツツジ
- ④アバマキ

写真協力：清水孝之（「*」のついた写真）

六甲山系電子植生図鑑ホームページ

【ホームページアドレス】

<http://www.kkr.mlit.go.jp/rokko/rokko/vegetation/>



六甲山電子植生図鑑について

ふだんにげなく見ている六甲山。その風景や自然は、私たちの心を癒してくれるふるさとの景色であり、身近な憩いの空間です。その風景を作り出しているのは、四季を彩る森や樹木たちであり、森や樹木のことをよく知ると、六甲山の自然の成り立ちや状態などが見えてきます。

この「六甲山系電子植生図鑑」は、六甲山の植生、自然を理解する、また、より興味を持ってもらえるように作成しました。最新の植生調査結果を基に、植生の成り立ちや分布について解説しました。また植生を区分するために必要な六甲山の樹木の見分け方や特徴について、解説しました。その他、「植生物語」として、六甲山の植生の移り変わりなどについても解説しましたので、読み物としてもお楽しみ下さい。

国土交通省 近畿地方整備局 六甲砂防事務所